

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	はばたき		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 12日		2026年 2月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	(回答者数)	
○従業者評価実施期間	2026年 1月 12日		2026年 2月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	指定基準よりも多く職員配置をしており、支援体制の充実化を図っている。	指定基準よりも多く職員配置をしており、児童への対応をしやすい環境づくりをしている。	児童一人一人の特性に合わせて、活動や支援内容の充実化が求められると思う。 また、落ち着いて話をする時間を作り、困り事や悩み事を話せる場を作っていけるといい。
2	利用する児童が楽しんで利用してもらえるように、支援内容やプログラム内容の作成をしている。	活動内容のフィードバックを行い、利用する児童が楽しめる活動を考えています。	児童一人一人の特性に合わせて、活動や支援内容の充実化が求
3	子どもの意見を聞き、楽しく参加できるように支援をしている。	プログラムの内容や行事、余暇の過ごし方など意見をなるべく取り込んで活動に反映しています。	より楽しく過ごせるにはどうするか？ を考えていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門職の資格者による支援	作業療法士や理学療法士、言語聴覚士や心理士など専門的な能力が高い職員がいない。	人材確保や現職員のスキルアップ等が必要。
2	地域との交流が少ない。	活動の中で買い物や公園の活動などで外に出る事はあるが、表立った交流はしていない。	地域との関わりの機会を設けていく。
3	父母会や保護者交流の機会がない。	家族支援も行っているが、希望している保護者のみとなっている。 父母会や保護者交流は希望がなかったので行っていなかった。	要望は来ていないが、保護者も参加できる活動も計画しています。